



このところあたふたとしていて気持ちが落ち着かない。今日は町会の総会だし、そのための議案確認や準備、新しい役員さんへのお願い、予定の調整、そのためのいろいろな車轢と、不満、その対応、町内の樹木消毒、目の前に迫っている雑誌デザインの締め切り、電子ブック絵本作りの締め切り、次々にやってくる督促状や支払いと金の工面、今年から新たに始まるバングラの種かへの対応、JICAの広尾で行なった「協力隊祭り」の設営お手伝い、JICAへの報告書の印刷、製本、千住のしーさんは、ワードが言う事を聞いて

くれないと言うので行ってみれば、ワードもそうだが本人があっちこっち痛くて動けないと情けない状態だし、疲れたなーと雨の中を雨具を着てママチャリで一時間以上かかって帰ってきたら、家の前にパトカーを斜めに停めて一帯を封鎖されていて、聞いたら、道でおじさんが死んでいたと言う。今日はメールで、柳ヶ瀬で一番気持ちよくい時間過ごせた「まつ寿司」が閉店したと言ってきた。なんかあわただしすぎて、まとまってものを考えるゆとりがないなー。こういう時は何かミスをしたり、忘れたりする。ここらでひとつきっちり見直して、出直さないとイケないかもしれない。

いっそのこと事務所も整理して、一から新たな気持ちで始めないとイケないかなと思ひ始めています。そんなぼーっとした気持ちのまま、缶ビールを4本持って神楽坂の知人の事務所に行き、印刷、製本をやらせてもらってきたが、そこは建築事務所なのに、定規や、カッター、カッター台などがあるかどうか信用できないので、大体、コンピュータはあふれているし、レーザープリンターもあるのに冷蔵庫がないのだ。やっぱり、冷蔵庫と電子レンジがなければ文化的な生活が出来ない、これは憲法違反ではないのかと声が大きくなる。話は変わるが、七福神は本当は八福神ではないのか、八番目はだれた、国産の神楽ほどなただなど支離滅裂に、公園で缶ビールを飲みながら話し、そのまま安飲み屋へ移動して熱鬧を攻めてきた。

そうそう、生活の整理もあるけど、今月から足立区の景観審議委員会に受かってしまったので、会議があったら出なきゃあならないなー。しかし、きちんと稼がないとイケない。そんなこんなであつという間に人生が終わってしまう。山ジイに「トラックを出してもらって事務所を開設してから20年になります」とビールを飲みながら話していたら、「そうだね、60歳だった」「あれからたくさん楽し、事をしましたね」「そうだねー」と、あと20年なんてあつという間だとしみじみと思ってしまった。本当に大切に生きなくちゃあねー。

ブログのアドレスです <http://blog.goo.ne.jp/gnomesjp/>

<http://www.interq.or.jp/japan/gnomes/gnomes1>

TEL/FAX 03 5600 0195 高村 哲 GnomesJpn@aol.com